



緑のトンネル、ケヤキ並木（御池通） 平成2年頃 足立 勇一さん

30年以上前のことです。御池通のケヤキ並木の風景が大好きでした。今も両側の歩道にはケヤキが繁り、緑豊かな大通りではありますが、地下鉄東西線の工事が始まる以前は中央分離帯の要のように、通りの真ん中にもケヤキ並木があり、舗道の方へ緑の枝を繁らせていました。

歩道から伸びる枝と交わって、御池通は西行も東行も、それこそ緑のトンネル(秋には紅葉のトンネル)のようで、それはそれは見事なものでした。杜の都として名高い仙台よりも……。御池通というより御池の森といった感じでした。大したものでした。

地下鉄が開通し、確かに便利になりありがたいことですが、あの森をもう一度見て見たい、あの緑に浸ってみたいという気持ちはずっと残ってます。

それでも、広くなった歩道には多くの草花が植えられ、季節の移り変わりを教えてくれます。きっと、こまめにお世話をさせていただいている方がおられるのではないのでしょうか。

先日、御池通のアジサイの葉に、カタツムリがいるのを見ました。本物のカタツムリを見るのは何年振りでしょうか。御池通、今も大したものだとふと思ってしまいました。